

市民参加事業について (第6回総合計画審議会用資料)

1 市民参加事業について

【既に実施済みの事業】

| | 事業名 | 実施時期 | 概要 |
|---|------------------|-----------|--|
| 1 | 市民アンケート | 平成29年10月 | 市民(3,000人)を無作為により抽出し、アンケートを実施 |
| 2 | 大学生アンケート | " 年10月 | 市と包括連携協定を締結している8大学の学生(1,500人程度)を対象に、アンケートを実施 |
| 3 | 中高生アンケート | 平成30年 1月 | 若者ジュニア市政モニター(400人程度)の中高生を対象に、アンケートを実施 |
| 4 | シンポジウム | " 年 7月27日 | 「未来のさがみはら」について市民とともに考える機会として、基調講演やパネルディスカッションを実施 |
| 5 | 市政を語る会 (働く若者) | " 年 8月 7日 | 「ずっと住みたくなるまちづくり」をテーマに、結婚、出産、住宅購入などの人生の転換期を迎える世代である「働く若者」と意見交換を実施 |
| 6 | 外国人市民との 意見交換会 | " 年 8月10日 | 「誰もが住みやすいさがみはらとなるために」をテーマに外国人市民との意見交換を実施 |

【既に実施済みの事業】

| | 事業名 | 実施時期 | 概要 |
|----|----------------------|---------------------|---|
| 7 | 区民討議会 | 平成30年 8月18日、 19日 | 市民(4,000人)を無作為により抽出し、応募のあった者で(定員各区30人)2日間に渡り、まちづくり全般に関するワークショップを実施 |
| 8 | まちづくり会議 | " 年 5月~11月 | 各地区まちづくり会議において、地域別計画の進捗状況の確認をするとともに、各地区の課題と対応方策について検討する |
| 9 | 市政を語る会 (子育て世代) | " 年10月24日 | 「安心して子どもを産み育てられるまちづくり」をテーマに、「未就学の児童を持つ親等」と意見交換 |
| 10 | 働く女性を応援する 企業との懇話会 | " 年10月30日 | 女性がもっとかがやくまちを目指し、女性の活躍推進に積極的に取り組む企業との懇話会を開催する |
| 11 | 大学生等による フィールドワーク | " 年6月~11月 | 市内大学の大学生が主体となり、まちづくりに関する様々なテーマについて、関連する企業やNPO法人、施設等を訪問し、フィールドワーク(野外活動)を実施する |

【既に実施済みの事業】

| | 事業名 | 実施時期 | 概要 |
|----|-----------|------------------------|---|
| 12 | パブリックコメント | 平成31年 2月15日 ～ 3月29日 | 基本構想に関するパブリックコメント 意見数 15人(47件) |
| 13 | シンポジウム | 令和元年 8月9日 | 総合計画とSDGsに関することについて、幅広い世代の市民に周知し、市政への意識の高揚を図ること、また、シンポジウムを通じて市民が感じた将来のまちづくりに対する思いや感想をアンケートにより聴取し、その声を次期総合計画へ反映させることを目的として、「シンポジウム」を開催 |

【既に実施済みの事業】（その他の取組）

| | 事業名 | 実施時期 | 概要 |
|---|-------------|-------------|--|
| 1 | 若手職員ワークショップ | 平成30年 6月13日 | 採用2年目から6年目の職員を対象に、総合計画の概要、相模原市の現状について研修をした後、総合計画に関するワークショップを開催 |

2 実施報告

【シンポジウム】

開催日時

令和元年8月9日 18時半～20時45分

場所

杜のホールはしもと ホール

目的

総合計画とSDGsに関することについて、幅広い世代の市民に周知し、市政への意識の高揚を図ること、また、シンポジウムを通じて市民が感じた将来のまちづくりに対する思いや感想をアンケートにより聴取し、その声を次期総合計画へ反映させることを目的として、「シンポジウム」を開催

対象者

特に制限なし

参加者

278名

内容

パネルディスカッション「みんなで考えるこれからの相模原」

- ・「障害・共生」、「女性活躍」、「子育て・教育」、「シビックプライド」、「経済」をテーマに、これからの相模原について、討論
- ・クリッカーを使った来場者参加型で実施

特別授業「笑って学ぶSDGs」

- ・お笑いジャーナリストの「たかまつなな」とお笑いコンビの「ハマカーン」により、SDGsを笑いながら学べる内容
- ・来場者参加型の「SDGsババ抜きゲーム」を実施

成果

- ・基本構想の周知と、「障害・共生」、「女性活躍」、「子育て・教育」、「シビックプライド」、「経済」それぞれのテーマを中心に、市民の意識の醸成を図れた
- ・幅広い世代に、SDGsについて、周知するとともに、意識の醸成を図ることができた。
- ・市民から市政に対する幅広い意見を徴収することができた